

しあわせ

第 143 号

社会福祉法人
棚倉町社会福祉協議会
棚倉町大字棚倉字中居野68番地1
電 話 (0247) 33-2623
FAX (0247) 23-1525

令和 8 年度 在宅介護連携推進事業

映 画 『ハッピー☆エンド』 上映会開催

8月7日（金）棚倉町文化センターリハーサル室において在宅医療介護連携推進事業として映画「ハッピー☆エンド」の上映会を開催し、関係機関をはじめ町内外から定員を超える多くのみなさんにお越しいただきました。

常に患者ファーストで寄り添う在宅診療医、最期まで自分らしく前向きに生きる患者自身とご家族の姿は見た人それぞれのところに深く沁みたくて笑いあり涙ありの上映会となりました。「病気になっても怖がらず自分らしく最期まで楽しみながら生きたい」「どう生きるかを考える機会になりました」などなど多くの感想も寄せられました。



社会福祉協議会は地域福祉の要として、多くの
人々の善意に支えられ、福祉事業活動を行って
います。住み慣れた町（地域）で安心して、生活で
きるよう、みんなで互助の心をはぐくみ、支え合
い、福祉の「まちづくり」を推進しましょう。

目 次	ページ
・ 愛ちゃん希望くんだより・バザー募集	2
・ ご寄附紹介・いきいきくらぶ	3
・ あんしんサポート	4
・ しあわせ指定居宅介護支援事業所	5
・ 地域包括支援センター	6
・ 生活支援コーディネーターだより	7
・ ボランティアセンター	8～9
・ お知らせコーナー	10



愛ちゃん希望くんだより



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動が始まりました

「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」には毎年ご協力を賜り感謝申し上げます。
今年もみなさまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和8年度の目標

赤い羽根共同募金 1,775,000円

歳末たすけあい募金 2,068,000円

赤い羽根共同募金は、翌年度県内社会福祉事業と棚倉町に配分され、各種団体への助成、サマーショートボランティアスクール開催、ボランティア活動保険料、重度心身障害者自動車燃料費助成事業等への助成金として使われます。

歳末たすけあい募金は、当年度の歳末見舞金贈呈事業、一人暮らし高齢者火災報知機リース料、高齢者交流会開催、地域サロン事業、車椅子貸出事業、社協広報発行等の地域福祉活動支援に役立てられます。

- 会社など法人の寄附金は、全額損金算入できます。
- 個人の寄附金は、所得税及び住民税にかかる税上の優遇措置があります。



バザー品を募集しています

受付場所 棚倉町社会福祉協議会（保健福祉センター内）

受付期限 **10月16日（金）まで**

- ※ 受付物は、新品（未使用品）のものに限らせていただきます。
- ※ 食品等については、お預かりできませんのでご了承ください。
- ※ 持参することができない場合、連絡頂ければ取りに伺います。



みなさまのご協力をお願いいたします



赤い羽根共同募金運動チャリティーバザー開催

日時 **10月31日（土）午前10時～午後3時**

場所 **棚倉城跡けやき前茶室**

みなさまのお越しをお待ちしております

バザーの収益金はすべて福島県共同募金会へ送金し、様々な社会福祉事業へ活用します。



ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。
深く感謝申し上げます。(令和8年7月1日～令和8年9月10日)

御遺志による寄附(順不同)

氏 名	摘 要	地区	氏 名	摘 要	地区
石井 安弘 様	故 石井 康子 様	上 台	西牧巳佐夫 様	故 西牧 民子 様	堤
石川ユミ子 様	故 石川キヨイ 様	日向前	塩田龍太郎 様	故 塩田 健二 様	花 園
安部 寿男 様	故 安部 哲雄 様	中山本	沼田 利治 様	故 沼田ミツイ 様	上手沢
緑川 勇二 様	故 緑川マサエ 様	一 色	江原 京子 様	故 江原 文子 様	宮 下
鈴木 均 様	故 鈴木 伊永 様	戸 中	蛭田 良昇 様	故 蛭田 タイ 様	岡 田
正田 正男 様	故 正田 セキ 様	北山本	鈴木 隆広 様	故 鈴木ミチ子 様	茨城県

その他の寄附

郡山ヤクルト販売(株) 様
ヤクルトレディ売上の一部として



いきいきくらぶに参加してみませんか？

棚倉町からの委託を受け、高齢者の皆さんの健康と生きがいづくりを目的に『いきいきくらぶ（デイサービス）』を実施しています。

開 催 日：週1回（毎週火曜日、水曜日、木曜日のいずれか）送迎付き

対 象 者：①基本チェックリストで閉じこもりの予防・認知症の予防・うつ予防が必要となった方

②65歳以上の一人暮らしの方及び日中独居の方

③介護認定を受けたが、非該当だった方

利用負担金：利用者負担金 1回あたり800円

負担金内容：昼食代及び菓子代として1回あたり600円・・・当日持参

利用料として町へ1回あたり200円・・・翌月支払い

事 業 内 容：午前……検温、手指のアルコール消毒、看護師による健康チェックのあと軽体操を行い、大きなお風呂に入り、昼食をとって、昼寝などして過ごします。
午後……創作活動、レクリエーション等いろいろ楽しんでやっています。



講師の先生を招いての歌体操



毎月のカレンダー作成



ゲーム遊び

〔お問い合わせ：棚倉町社会福祉協議会地域包括支援センター ☎ 33-7811〕

あんしんサポート(日常生活自立支援事業)のご案内

■ あんしんサポート（日常生活自立支援事業）とは・・・

認知症高齢者・障がいのある方などを対象として、福祉サービスの利用や生活に必要なお金の出し入れ等を公的な制度でお手伝いする事業です。

1. 利用対象者

認知症高齢者、知的・精神障がい者など判断力が不十分な方

2. 主なサービスの内容

○福祉サービスの利用援助

- ・福祉サービスに関する情報提供
- ・福祉サービスを利用または利用をやめるために必要な手続き
- ・福祉サービスの利用料を支払う手続き
- ・福祉サービスの苦情解決制度を利用する手続きを援助

※できないこと

施設等の入所契約、治療・入院に関する契約、介護、看護、買い物、掃除等

○日常的金銭管理サービス

- ・銀行などに行って、日常生活に必要なお金の出し入れを支援
- ・医療費や公共料金、家賃などの支払い、口座引き落としの手続き
- ・日用品の代金の支払い

※できないこと

不動産や預貯金の資産運用等

○書類等の預かりサービス

- ・預金通帳や印鑑など大切な書類をお預かりし、貸金庫など安全な場所で保管

※お預かりできないもの

貴金属、骨董品、有価証券、書画、宝石、現金等

3. 利用料

- ・相談から契約までは無料です。
- ・契約後、サービスが開始してからは1回1時間あたり1,500円の利用料がかかります。
(1時間を超えると30分ごとに500円が加算されます。)
- ※この他、生活支援員の交通費がかかります。
- ※貸金庫を利用する場合、実費をいただきます。
- ※生活保護を受けている方は利用料が免除されます。



■ ご相談・お問合せ

ご相談・お問合せは社会福祉協議会にご連絡ください。(☎33-2623)



しあわせ指定居宅介護支援事業所

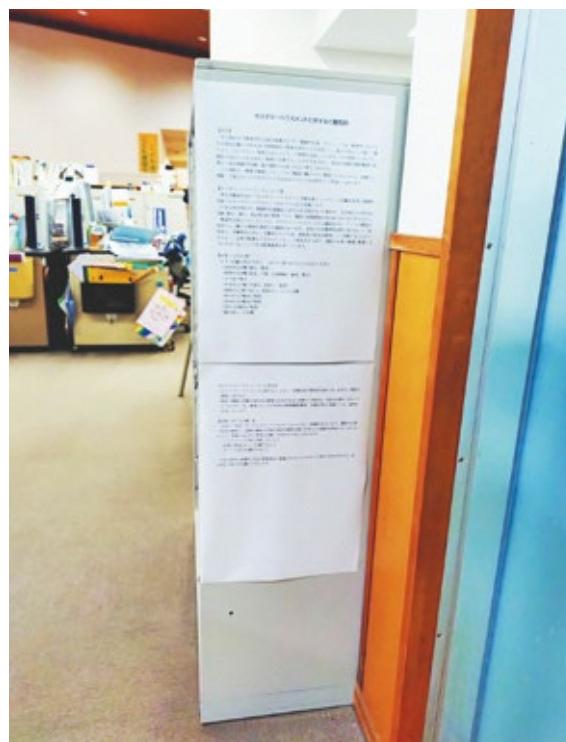
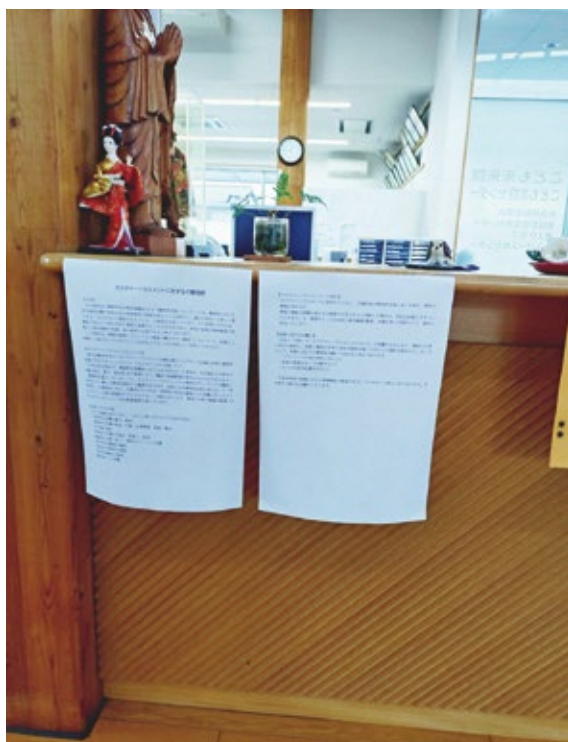


～カスタマーハラスメントに対する行動指針～

2026年10月1日から改正労働施策総合推進法が施行され、介護事業所を含む全ての事業主にはカスタマーハラスメント（カスハラ）から労働者を守るための雇用管理上の措置を講じることが義務付けられます。事業主に求められる主な内容は次の通りです。当事業所では、行動指針として掲示しております。

1. 事業主の方針等の明確化及びその周知・啓発
2. 相談体制の整備
3. 事後の迅速かつ適切な対応
4. 対応の実効性を確保するために必要なカスタマーハラスメントの抑止のための措置
5. 上記と合わせて講ずべき措置

これらは、職員を守るだけでなく、事業所の継続的な運営を守るための措置でもあります。カスタマーハラスメント対策は、ご利用者と対立するための制度ではありません。職員の尊厳と安全を守り、結果として質の高い介護サービスを継続するための基盤です。ご利用者やご家族からの意見は業務改善につながる貴重な要望であると真摯に受け止め、お互いに信頼し合える関係を維持できるよう誠実に対処していきます。



介護支援専門員が住み慣れたご自宅での介護保険サービス利用のお手伝いをします。
どうぞお気軽にご相談ください。

☎ 33-2623 （担当：江戸・安久津・西牧（朋）・土屋）

こんにちは！

地域包括支援センターです

～地域包括支援センターは、高齢者又はその家族等のなんでも相談窓口です～

☎33-7811

※休日や夜間も電話転送により対応しています。



ケアマネジャー連絡会議にて研修会を開催しました！

7月15日、藤田祐樹氏（埼玉厚生病院 理学療法士）を講師にお招きし、「元気はつらつ体操」をテーマに研修会を行いました。運動する時の注意点や、自宅で気軽にできる転倒予防体操、地区サロンで実践している体操などを教えていただきました。また、高齢者の方が虚弱や認知症のリスクを軽減するために、運動だけでなく社会参加も大事なお話もありました。質問の時間では肩こりに関する質問が挙がり、肩こり予防体操についても教えていただきました。

参加者からは、「利用者の方に勧めるうえで、基本となる体操が学べて良かった」「肩こりほぐしの体操を実践していきたい」等の感想が聞かれました。



♪たなちゃんカフェ開催してます♪

今年度のたなちゃんカフェは修明高校社川農場でさつまいも栽培を実施しています。7月22日（第4回）では元気に畑作業をしてきました。順調にさつまいもの苗が伸びてきています。8月24日（第5回）は炎天下のため畑作業はお休みとし、藤田容子先生をお招きしてアートセラピー『パステル画』を行いました。パステル画は季節を先取りし制作することが多いそうですが、まだまだ暑い日が続いているとのことでイルカをモチーフに制作し、記念撮影を行いました。



第7回10月9日（金） 修明高校社川農場 13:00～

修明高校の高校生と一緒にさつま芋堀りを行う予定です♪
長靴と軍手をお持ちいただき、ご参加ください。



～高齢者サロンにて包括ミニ講話～

町内19地区で実施されている高齢者サロンにて、包括のミニ講話を実施しています。『地域包括支援センターってなに？』をテーマに包括支援センターの業務や役割をお伝えしました。今回の講話を通して「棚倉町にたくさんの支援の方法があることがわかり安心した」「なにかあったときには包括に相談してもいいことが分かってよかった」と言っていました。

地域包括支援センターは、高齢者とそのご家族、支援する地域のみなさんの相談窓口です。主任介護支援専門員（ケアマネジャー）・社会福祉士・看護師などの高齢者の暮らしを支える職種がそろい、いろいろな相談に対応しています。どなたでもお気軽にご相談ください。



【お問い合わせ】 棚倉町地域包括支援センター（担当：後藤、西牧(和)、円谷、川崎）

生活支援コーディネーターだよ！



有償ボランティア（たなちゃんお助け隊）として 活動して下さる方を募集します！

たなちゃんお助け隊は、支援が必要な方のできなくなってしまった家事の一部（買い物・調理・掃除・ゴミ捨てなど）をお手伝いいただく有償のボランティアです。空いている時間の有効活用としてお手伝いをしてみませんか？

活動時間・報償費など

- ・毎週月曜日～金曜日まで（午前8時～午後5時）※土・日・祝日・年末年始は休み。
- ・支援時間は1回1時間。活動できる日程、時間帯を確認しシフトを組ませていただきます。ひと月の活動回数も希望に応じて調整します。
- ・支援内容：買い物・調理・掃除・洗濯・ゴミ出しなど
- ・報償費は1回1,000円（源泉徴収分を差し引かせていただきます）



たなちゃんお助け隊の活動に参加するには？

今年度は10月30日（金）保健福祉センター研修室で養成研修が開催されます。研修に参加いただき、ボランティア活動支援員として登録が必要になります。ご興味のある方はお問い合わせください。

《お申込み・お問い合わせ》

棚倉町健康福祉課 高齢者係 ☎ 0247-33-7801



R7年度 養成研修の様子

☆子育て世帯訪問支援員養成講座が開催されました☆

令和8年8月17日、27日の2日間、子育て世帯訪問支援員養成講座が行われました。

- ①育児サポート「乳幼児の食事と栄養について」
- ②育児サポート「精神的な課題をもつ家庭への支援について」
- ③事故防止・救急法「心配蘇生とAED」を受講していただきました。

修了証書を受け取った受講者の皆さんは、支援員の登録、活動の説明を受け、今後子育て世帯訪問支援員として活動いただきます！



— 訪問支援員養成講座の様子 —



子育て世帯訪問支援員とは？？
子育て家庭や支援の必要性が高い妊産婦などがある家庭の養育環境を整え、安心して子育てできるよう家事や育児のサポートをしています。

【お問い合わせ】TEL 33-7811 生活支援コーディネーター担当：小林（愛）・小林（久）

ボランティアセンター

～ボランティアでつながる地域づくり～

サマーショートボランティアスクール☆2026

郡内及び近隣の高校生を対象とし、7月23日～8月6日の期間、『サマーショートボランティアスクール』を開催しました。今年度は16名の高校生が参加し、棚倉町では7名が「棚倉幼稚園」、「棚倉児童クラブ」、「生活介護事業所 和」で活動させていただきました。

この事業は夏休みの期間を利用して、ボランティア活動を体験する場を提供することにより、自分たちが住む地域福祉の現状を理解し、ボランティア活動への積極的な参加促進を図ることを目的として実施しています。毎年参加された生徒もあり、3年間の活動を通して、成長を感じることができたことも嬉しく思います。サマボラでの経験が、皆さんの今後に活かされれば幸いです♪

開 校 式



閉 校 式

★活動のようす★



～来年もみなさんの参加をお待ちしております！～

☆生徒からの感想☆

- ・ 昨年もきたことを覚えていてくれて嬉しかった。書けるようになったばかりのひらがなを使って、たくさんのお手紙をもらえて、2年間やっていて良かったと思いました。
- ・ 普段は子ども達と接する機会が少なく、ボランティアを通して、コミュニケーションの大切さや年齢の違う子ども達との接し方を学ぶことが出来たので良かった。
- ・ 言葉以外の意思疎通や関わり方が想像以上に難しかった。いろいろ工夫が必要だということを知った。

★施設からの感想★

- ・ 緊張は見られましたが、子ども達の前で笑顔で自己紹介し、積極的に関わる姿が見られました。戸外では、一緒に身体を動かしたり、子ども達のやりたいことに寄り添ったりしながら、触れ合っていました。
- ・ 高校生が子ども達に自然に寄り添い、楽しく遊んでくれたり、宿題のヒントを出してくれました。誰に対しても笑顔で接していた姿が印象的でした。
- ・ ボランティアの受け入れを通して、地域とのつながりを深める良い機会になると改めて実感しました。外部の方が現場に入ってくくださることで、利用者さんの新しい表情や反応が見られ、地域の力が支援に温かさを添えてくれていると感じました。

手作り雑巾をお届けしました！

今年度も雑巾ボランティアの皆さんが縫ってくださった雑巾418枚を町内の福祉施設や学校、保育園等15カ所へ贈呈することができ、大変喜んでいただきました。ご協力ありがとうございました。

『雑巾ボランティア』とは、家庭で活用されていないタオルを有効活用し、おうちでも気軽にできるボランティアです。自宅にタオルがない方はボランティアセンターにあるタオルを提供いたします。雑巾は手縫いでもミシン縫いのどちらでも構いません。興味のある方はご連絡ください。

引き続き、未使用のタオルの寄付と雑巾を縫ってくださるボランティアを募集していますのでご協力をお願いします。



【社川小学校】



【棚倉保育園】



【医療法人 久慈会】

棚倉町赤十字奉仕団～クリーンアップ作戦～

8月10日（月）、『道路を守る月間（道の日）』として、クリーンアップ作戦を実施しました。

団員23名が各方部5班に分かれ、ゴミ拾いを行いました。

早朝からご協力ありがとうございました。



小学生向けボランティア養成講座『防災教室』のお知らせ

日時：令和8年10月13日（火）9時～12時

会場：棚倉町保健福祉センター研修室

対象：町内在住の小学生4～6年生

内容：『防災について学ぼう！考えよう！』

簡単！非常食作り～メスティン炊飯～

申込：お電話かGoogleフォームでお申し込みをお願いします。申し込み締切は10月2日（金）17時までですが、定員に達した場合は早めに締め切らせていただきますのでご了承ください。

また、食品アレルギー等がある方は申し込み時にお申し出ください。



QRコードからも
お申込みできます！



7月から9月まで活動して頂いたボランティアの皆さま

☆いきいきくらぶ：食生活改善サポーターパブリカ、リリアフクラブ

☆棚倉サウンドテーブルテニスクラブ ☆音声コードの会・たなぐら

☆傾聴ボランティアほほえみ会

☆買い物支援ツアー：ひなたぼっこ（棚倉町協議体）

ご協力ありがとうございました。

ボランティアをやってみたい、ボランティアに関心がある方はお問い合わせ下さい。

お問い合わせ：棚倉町社会福祉協議会 ボランティアセンター

0247-33-2623 担当：小林（愛）

お知らせコーナー

《 心配ごと相談 》

【民生委員による相談】 日時 毎月第2月曜日午前9時～正午（祝祭日の場合は翌日）
10月13日 11月 9日 12月14日 1月12日 2月 8日 3月 8日
【弁護士による相談】 日時 毎月第3木曜日午前10時30分～午後3時（相談時間30分程度）
10月15日 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日 3月18日
※あらかじめ電話 **【33-2623】** で予約をしてお越しください。
※電話による受付予約は、前日 9時 ～ 17時まで
当日 9時 ～ 12時まで とします。
※来所による受付は、当日午前9時～午後3時までとします。
※相談については秘密を守ります。 ※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。
※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

棚倉町社会福祉協議会 生活福祉資金貸付制度

低所得者の経済的自立と、生活意欲を高めるため生活福祉資金の貸付を行っています。

貸付限度額 50,000円

貸付期間 10ヶ月以内
無利子

保証人 1名が必要です。

問合せ ☎33-2623

車椅子を貸し出します

身体に障がいがあり、歩行困難な方のために車椅子をお貸しします。

車椅子の疑似体験（講習会等）に利用したい方にもお貸しいたします。



その他、ワンタッチテント（5張）、日赤大鍋（3セット）の貸出しも行なっております。詳しくはお問い合わせください。



店内の目印です

フードドライブを実施しています

令和7年2月からヨークベニマル棚倉店様と棚倉町社協で「フードドライブ」の協定を結んで実施しています。

フードドライブとは…

ご家庭で余っている食べきれない食品を持ち寄り、それを必要としている方や団体に寄付する取り組みです。

お寄せいただいた食料品の一部



令和8年8月現在提供した件数 延人数…36人・10団体
受け取った方々から「大変、助かりました」とメッセージを頂いております。引き続き温かいご協力をお願いいたします。

～ 寄付可能な食品 ～

①未開封のもの ②賞味期限が1ヶ月以上残っているもの ③常温保存ができるもの

※ヨークベニマル様で購入していないものでも可能です。（お家にある食品の持ち込みも可能）